

テーマ ふるさとに対する愛着や誇りを育む

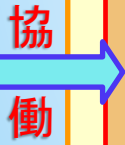
目標 地域にすでに存在するものを守ることで所属意識や愛着を育む。
また、地域に新しく創造することで地域活性化に携わり、経済効果に貢献する喜びを味わう。

育成したい資質・能力

- ふるさとへの愛着と誇り
- 課題発見力、判断力、コミュニケーション能力
- 地域に貢献する力

外部連携機関
(行政機関・事業所)

○ETA
○佐世保地区保護司会
○佐世保観光コンベンション協会
○佐世保市役所 観光商工部



長崎県立佐世保工業高等学校定時制
(工業技術科 1・2・3・4年)

ふるさと教育校内推進プロジェクト議会
〔委員長〕校長、〔副委員長〕教頭
〔委員〕教務主任、進路指導主事、生徒会主任、工業技術科主任、校内組織メンバー

<主な取組>

- ふるさとカレンダー作製 (対象：全学年)**
 - ① 県北（生徒の通学範囲）の紹介したいものの写真を撮影。
 - ② 写真の集約とカレンダーのデザイン構成。
- 花プランター作製 (対象：1～2年生)**
 - ① 佐世保地区保護司会の「社会を明るくする運動・心に花を咲かせようプロジェクト」と協力。
 - ② 木材を使用した花プランターカバーの作製と設置、寄贈。
- 外部講師等による講話 (対象：全学年)**
 - ① ふるさと教育説明会…趣旨説明、活動内容説明など。カレンダー作製における著作権講話。
 - ② 講話（佐世保市観光コンベンション協会）…カレンダー作製のアドバイスや注意事項など。
 - ③ 講話（ETA）…地元で働く良さや高校生で身につけておくべきことなど。
- 生徒による成果発表**
 - ① 中間発表会…各種活動の途中経過、今後の活動の確認。（令和4年9月）
 - ② 実践研究発表会…各活動完成品の披露、発表など。（令和5年2月）

外部連携機関
(大学・専門機関)

成果指標

(1) 地元への愛着が高い生徒の割合	100%
(2) 地元貢献（就職）したい生徒の割合	70%

地域社会（保護者を含む住民、産業、文化、歴史等）